

訂正とお詫び

川崎医療福祉学会誌 Vol.4 No.1 1994 P67 原著論文（著者：小野三嗣先生，中村由美子先生）の所属の表記に誤記がありましたので、お詫びして訂正いたします。

Department of Health and Sports Sciences Faculty of Medical Welfare



Department of Health and Sports Sciences Faculty of Medical Professions

編集後記

川崎医療福祉学会誌は、1991年の創刊より本誌4巻2号まで、3年にわたって合計7冊が刊行され、極めて順調に発展している。持ち回りの編集後記執筆のために、前号までを見直してみると、量的に積み上げて10cmにも達し、質的に学際分野である医療福祉学の内容が確立されて行く過程を読みとることができる。

今まで、筆者は医学あるいは工学関係の雑誌しか本格的に読んだことはなかったので、本誌の編集に関与して、形式の異なる原著が、他分野では存在することを初めて知った。論文の形式の統一は、学術雑誌の見ばえを良くし、ひいては内容の高さを支えるためにぜひ必要と思うが、本誌でも、経験を積み重ねることにより、著者にとって投稿しやすく、読者にとって読みやすい形式が定着してゆくものと期待している。

最後に、質の高い論文を本誌に投稿された著者の先生方と、それを査読して貴重なご意見を寄せられた査読者の先生方に、深甚な謝意を表明する。

編集委員 辻 岡 克 彦

川崎医療福祉学会誌、第4巻1号および2号（1994）の編集に当たりまして、編集委員の他に、次の方々のご協力をいただきました。紙面をお借りいたしまして、深く謝意を表します。

Maureen K. Griffin（川崎医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科）

Mary F. McCrimmon（川崎医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科）

橋本 信子（川崎医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科）

三原 博光（川崎医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科）

金 相圭（川崎医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科）

深井小久子（川崎医療福祉大学医療技術学部感覚矯正学科）

軸屋 和明（川崎医療短期大学医用電子技術科）

松本 健志（川崎医療短期大学医用電子技術科）

望月 精一（川崎医療短期大学医用電子技術科）

豊田 英嗣（川崎医科大学医用工学教室）

（敬称略）

編集委員長 緒 方 正 名